

人を孤立させない地域づくり



Society of Study for Community Welfare

地域福祉を考える会 (SSCW) 会報紙 ニュースレター

発行：2024年8月20日発行 第117号

認定特定非営利活動法人 地域福祉を考える会

〒259-1142 伊勢原市田中256番地の1-301

TEL：0463-95-6665 FAX：0463-20-9320

Mail:office@tiikifukusi.com

http://tiikifukusi.com/

特別寄稿

「心の教育」

向上高校 校長 直理 賀一



向上高校は、今年で創立114周年を迎えます。

社会の変遷に伴い、多くの試練を経てきましたが、先人のご熱意とご努力により、学校は「自修」「湘北」そして現在の「向上」と受け継がれ、建学の精神である「自学・自修・実践」も継承されています。

昭和40年、向上高校と校名が変わってから「心の教育」を教育の柱として、「自学 自修 実践」できる人材、つまり自ら学び、自ら向動し、自らの人生を切り開く人材を育てています。「心の教育」の実践の場として「学級入寮制度」、奉仕の精神を育てる「克己日(献金活動)」「勤労日(清掃活動)」「チャリティーコンサート」「ありがとうもちつき大会」「おじいちゃん おばあちゃん一日入学」「全校献血」「市内ひとり暮らし老人宅訪問」等の学校行事を行ってきました。

現在は「学級入寮制度」「ありがとうもちつき大会」「おじいちゃん おばあちゃん一日入学」は行っていませんが、「ありがとうもちつき大会」のように地域の方々との交流の場として「地域ふれあいまつり」が令和5年度より行われています。また、新たな活動として、地域福祉を考える会の皆さんと「車いす体験」を行っています。

「福祉」とは「しあわせ」という意味です。本校の生徒達には「心の教育」を通して、「誰かのために自分ができることを考え、向動できる人になってほしい」と願っています。それが、「自学・自修・実践」できる人材の理想型だと考えているからです。

向上高校「車いす体験会」報告

【実施日】7月6日(土)

【時間】9時～12時(3時間)

【場所】体育館2階

地域福祉を考える会・社会福祉協議会の協力を得て、昨年度に引き続き、車椅子体験・バリアフリー講座を開講いたしました。今年度は40名を超える生徒が参加してくれたため、会場の体育館はにぎわっていました。ボランティアスタッフの方からも積極的な姿勢で参加していたと、お褒めの言葉をいただきました。

STEP①

車椅子の使い方を知ろう!

STEP②

乗ってみよう!押してみよう!

まずは一人で乗ってみる。生徒はすぐに慣れ、自力でスイスイと漕いでいる様子が見受けられました。後ろから介助する側の体験では、恐る恐る…。相手を気遣う姿勢も学んでいたようです。



STEP③

障害のある道を体験!

木の棒で段差を、マットでぬかるんだ道を表現。障害を乗り越えながら進む体験も行いました。やはり一人(自力)では難しい様子。ほんのわずかな段差でも、車椅子にとっては大きな障害となって立ちほだかります。



STEP④

当事者(車椅子利用者)の話を知ろう!

当日は、実際に車椅子で生活している当事者の方にもお越しいただきました。実生活の中でのたいへんさなどをお話いただき、生徒は終始、真剣な表情で聞いていました。



《まとめ》

車椅子利用者にとって、日常生活を送ることは非常にたいへんなことです。もし困っている姿を見かけたら、ぜひ積極的に声をかけて助けてあげてください。どうしても一人ではできないことがあります。助け合いの精神をもって接することが大切です。

当会と社会福祉協議会との共催で実施

向上高校「車いす体験会」

当会のボランティアと社協の佐伯さん、萩原鉄也当会理事長

車いす利用者から直接お話を聞く貴重な機会



笑顔で記念撮影



車いす体験 参加した高校生の感想

＜バリアフリー体験教室の感想＞

★ちょっとした段差や砂利道も利用者にとっては、とても困難であると身をもって体験できた ★車いすを補助することの大変さや、実際に人が乗ると重くなってしまうことを知った ★相手に補助をしてもらうときは、声をかけてもらわないと怖く感じた ★自分が乗る側になって、押す側との目線の違いを感じた ★ただ押すだけでなく、段差を乗り越える際に、車輪に引っかからないように気をつけるなど、体験してみないとわからないことがたくさんあった ★車いす生活になってからの心境や友人関係の変化など聞かないとわからないことも知れた ★障害物があると、自分の力だけでは無理があると思ったので、困っている人がいたら、教わったことを活かしていきたい ★バリアフリーやユニバーサルデザインが、本当に使いやすいのかを、改めて考える必要がある

＜バリアフリー社会の実現に向けて、

私たちに何が求められているか＞

♡無知のまま人と接すると、気づかぬうちに相手を傷つけたり、大きな事故や事件に繋がったりする可能性があるため、障がいのある方への知識をつけることが大切だと思う ♡一人ひとりのバリアフリーへの興味や関心が大切であると思う ♡今日は「形のバリアフリー」が社会全体で少しずつ進んでいるので、私たちに求められることは「心のバリアフリー」だと思う ♡便利なものをつくることは大事だけれど、まずは寄り添うことが何よりも大事だと思う ♡階段よりもスロープが増えたり、電車の中でも車いす優先の場所があったりするので、そういうところに私たちが居座らず、周りを見て行動し、手を差し伸べる ♡さまざまな人の視点に立って、物事を考えられる力が求められていると思う ♡今日の体験を通して学んだことを、もっと世間の人たちに広めていき、理解を深めてもらえるように活動すべきだと感じた

こども支援事業

～みなさまの善意とご支援に支えられ～

こども食堂

梅雨も明け、これから本番の暑さをむかえます。

子ども食堂はボランティアスタッフの頑張り、みなさまの善意に支えられています。地域の方々からの寄付金、食材提供などで運営しておりますみなさまからの食材や資金などのご支援が頼りです。この暑い夏を皆様と共にのりきりしましょう。



7月10日(水) いせはらこども食堂

チキンカツどん、味噌汁
野菜サラダ、トウモロコシ、手作りきゅうりのきゅうちゃん、フルーツ寒天

美味しそうなデザートがあるとテーブルが賑やかになりますし、子どもたちもデザートを食べたい一心でご飯をモリモリ食べてくれる気がします。いつも本当にありがとうございます。感謝感謝です。

7月11日(木) なるせこども食堂

冷やしそば、おにぎり
トウモロコシ、ゴーヤとシーチキンのマヨネーズ和え
手作りきゅうりのきゅうちゃん
フルーツ、かき氷 (ボラ川口さん提供)



次回開催

いせはら：8/21、9/11、9/18、10/9、10/23
なるせ：8/22、9/12、10/10

朝ごはんだよ こども食堂

8月はお休みです。 **次回開催** 9/30

こども食堂 天キッチン

8月はお休みです。 **次回開催** 9/8

こども食堂利用者の声

- ・いつもありがとうございます(同意見 10) ・笑顔になれる
- ・月一の癒しの場 ・あたたかい雰囲気に感動
- ・おいしい(同意見 5) ・米がおいしい
- ・メニューが豊富でおいしい(同意見 3)
- ・栄養のバランスがいい ・満足している
- ・疲れて帰ってきてほっとする(同意見 2)
- ・またきます ・レシピを教えて欲しい
- ・パンが食べたい ・サンドイッチが食べたい
- ・ラーメンが食べたい ・ウインナーと目玉焼きセットが食べたい
- ・こどもが普段食べないもの、味、食材に挑戦してくれてありがたい(同意見 2)
- ・年齢が離れていても楽しく会話しながら食事している姿がとても素敵
- ・子ども達の姿をみると元気になる
- ・こういう機会は改めて重要だと感じる
- ・「子ども食堂」という名前が気になる。大人の参加はおかしいという人もいる
- ・たんぱく質をもっと入れて欲しい
- ・ハンバーグ、とんかつ等ボリュームを求める



学習サポート

学習サポート みらい・つなぐ 8月の予定

場所：伊勢原市民活動サポートセンター

対象：小学5年生～中学3年生まで(原則)

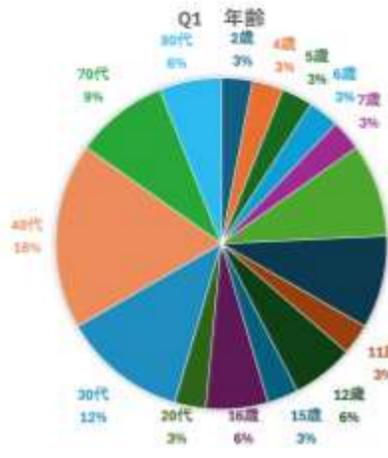
時間：小学生17時～18時30分 中学生17時～20時

8月	9 (金)	13 (火)	16 (金)	20 (火)	23 (金)	27 (火)	30 (金)
	○	お休み	お休み	○	夏のお楽しみ会	○	○

こども食堂利用者アンケート

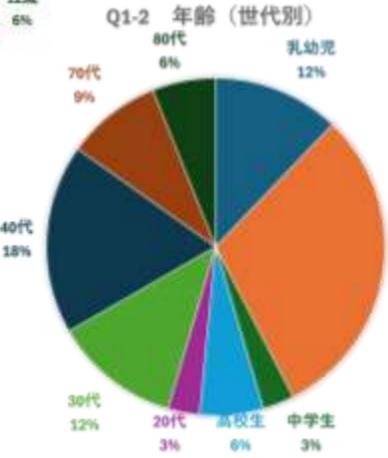
Q1. 年齢

年齢	人数
2歳	1
4歳	1
5歳	1
6歳	1
7歳	1
8歳	3
9歳	3
11歳	1
12歳	2
15歳	1
16歳	2
20代	1
30代	4
40代	6
70代	3
80代	2



Q1-2. 年齢 (世代別)

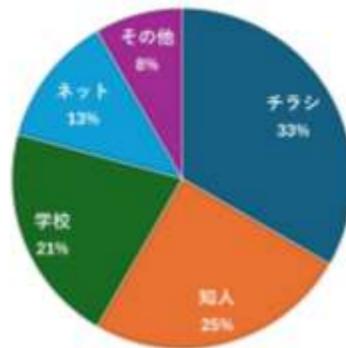
世代	人数
乳幼児	4
小学生	10
中学生	1
高校生	2
20代	1
30代	4
40代	6
70代	3
80代	2



Q2. こども食堂は

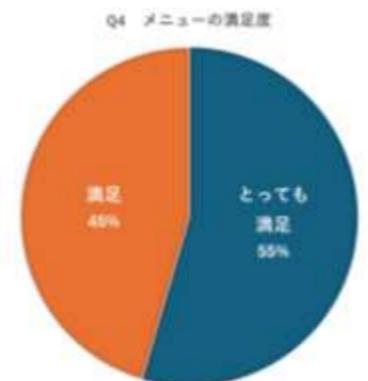
何で知りましたか？

Q2 子ども食堂は何で知りましたか？



Q3. メニューの満足度

とても満足 12
満足 10
ふつう 0
不満 0
計 22



感謝 こども支援へ食材・物品

ありがとうございます ◆6～7月のご提供者様(敬称略)◆
わくわく広場、青木孝幸(桜台)、木内明男、渡邊健樹(沼目)、三光工業(株)、伯東(株)(鈴川)、荒川米店(板戸)、ユーコープフードバンク(飯山)、渡邊馨、まごころクリニック(伊勢原)、田中孝子(串橋)、野呂恒春(高森)、杉田和雄(下糟屋)、前田國光(上粕屋)、ピザラ伊勢原南店(板戸)、山崎達雄(平塚)、川口省吾(秦野)、石田藤男(世田谷)、匿名(1)

地域と共に未来を考える
精密金属加工製品 設計・製造
三光工業株式会社
〒259-1146 伊勢原市鈴川5番地
0463(91)2222 (代)

PIZZA-LA JAPAN STANDARD ピザラ 伊勢原南店
☎ 0463-91-6200
伊勢原市板戸642-1
夜10時まで営業
季節ごとのキャンペーンやWEB限定メニューたくさんあります！まずはWEBでアクセス

米屋日本一をめざして
ア 荒川米店
安心、安全、感動するお米屋さん
〒259-1145 伊勢原市板戸184-1
☎ 0463-71-6211 Fax 0463-71-6150

児童コミュニティクラブだより

強い日差しに向かって元気に咲いている向日葵のように児コミの子ども達も毎日元気に夏休みのコミでの生活を過ごしています。長い一日の中で学習の時間があり静かに遊ぶ時間、自由に遊ぶ時間と生活にメリハリをつけています。静かに遊ぶ時間は「トランプ等のカード遊び、本読み、お絵描き等」の座って遊べるものです。自由遊びは各自思うもの「レゴブロック、ボードゲーム、工作等」です。

児コミでの生活が心身共にスムーズにおくれるように支援員一同安全に心がけ日々の保育の運営に努めてまいります。保護者の皆様、学校の先生方、保育園の先生方、児童館の指導員の方、地域の皆様の見守り、ご協力をお願い致します。

4児コミ代表 安武 敬子

＜これからの児コミの予定＞
人権子ども映画会、納涼祭、夏休み工作等



今年も七夕飾りをしました。願い事は何か。叶うと良いですね。



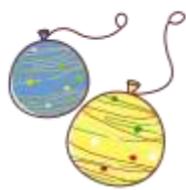
伊勢原小学校の校庭で「スポーツ大会」をしました。



カレーパーティーです。



毎年恒例の夏祭りをしました。人気は射的です。他にすくいもの、当てくじ等、楽しみました。



子育てひろば「きらきら」

きらきらでは、7月30日にわらべうた講師の二階堂恵子先生をお招きし、サポーター向けのわらべうた講座を開催いたしました。当日は、サポーターだけでなく、一般の参加者や、お子さん連れのきらきらの利用者など、11名の方にご参加いただきました。みんなで輪になり、ゆったりたっぷり2時間、26曲ものわらべうた遊びを教えてくださいました。先生の美しい歌声に酔いしれつつ、童心に戻って参加者同士で実際に身体を使ってわらべうた遊びを楽しみました。



身近にある道具を使って追視を促すわらべうたや、やさしく身体をタッチしながら遊べるわらべうたなど、赤ちゃんに効果的なわらべうたもたくさん教えていただき、小さなお子さんの多いきらきらでもすぐに遊べそうです。



今後このわらべうたで、利用される方々とのふれあいの幅が広がることを楽しみにしています。きらきら代表 加藤 千帆



- ◆活動場所：シティプラザ1F ふれあいホール
- ◆時間：午前10時～12時
- ◆参加費：一組100円（予約不要・出入り自由）

◆開催日（8月～10月）

	火	火	火	火
8月	6 手形	20 エクササイズ	27 お話し会	
9月	10	17 エクササイズ	24 お話し会	
10月	1 手形	8 エクササイズ	15 お話し会	22

土木・上下水道工事・設計施工
豊建設株式会社

代表取締役 渡邊 淳矢

本店 〒259-1112 伊勢原市東富岡959-10
☎ 0463-94-5419 (代)
FAX 0463-96-1264

精神科・心療内科

伊勢原まごころクリニック

どんな些細なことでも
お気軽にご相談ください

休診日 水曜・日曜・祝日 ☎ **0463-73-7091**

伊勢原市伊勢原1-16-1 第二原富ビル2F

お食事処 **天 -ten-**

伊勢原 1-11-22-2F ☎0463-63-2460

